

令和7年度入学

柏市立柏の葉中学校

新入生保護者説明会 資料



柏市立柏の葉中学校

目 次

校長挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 1 ～ 2

学校の紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 3

教育課程について・・・・・・・・・・・・・ P 4 ～ P 5

学校生活について・・・・・・・・・・・・・ P 6 ～ P 9

入学式・入学準備について・・・・・・・・ P 1 0 ～ 1 1

校納金・集金について・・・・・・・・・・ P 1 2 ～ P 1 4

保健・安全について・・・・・・・・・・・・・ P 1 5 ～ P 1 6

柏市教育委員会から

- ・ 柏市における部活動の地域移行（展開）について
- ・ インクルーシブ教育システムの構築に向けて
- ・ 学校給食について大切なお知らせです
- ・ 知らなかったではすまない！～SNS に潜む危険～

表紙の校章について

「柏の葉中学校」の校章デザインを市公式ホームページ、広報かしわ、柏の葉小学校児童、近隣中学校生徒及び地元町会を通じて公募いたしました。応募いただいた 5 7 案の中から選考を行い、表紙のデザインに決定しました。

『デザインの由来』

柏の葉を 2 枚配し、中学校の「中」と柏市の鳥「オナガ」を組み合わせ、2 枚の柏の葉を羽でつなぐことにより、子ども達が大きな世界へ羽ばたき、心豊かに、活躍する姿を表現しています。

また、校章に市内で初めてとなるローマ字表記を用いることにより、グローバルに親しまれる学校となることへの願いも込められています。

このデザインについては、工藤和久さんより応募されたデザイン案を採用しています。子ども達の未来を育む学校を目指し、一体感と力強さがアピールされています。

子供たちの健やかな成長のために

校長 長島 麻利子

【学校教育目標】

「生きる力を育み 夢の実現に向けて 自ら考え

行動する 生徒を育成する」

～地域とともに教育を創造し 生徒一人一人の個性と能力を伸ばす学校～

【目指す生徒像】

- ① 主体的に学び、質の高い知識及び技能と思考力、判断力、表現力を身につけた生徒
- ② 他を思いやり、命を大切にする、優しい心を持つ生徒
- ③ 困難な事にも負けずに立ち向かう、強い心を持つ生徒
- ④ 挨拶、返事、感謝の言葉が自然と出る、礼儀正しい生徒
- ⑤ 状況に応じて柔軟な対応ができる生徒

1. 学校への理解と協力をお願い

子供たちの健全な成長は、学校教育だけでは実現することができません。家庭と学校が共に手を携えて、協力して子供たちを育てていくことが大切です。

(1) 学校教育では

- ① 学校教育は生涯学習の基礎づくりを目指します。

学校の教育活動は、子供たちが生涯を通して学び続け、自分の新たな可能性を発見し、伸ばしていくことができるための基礎をしっかりと身につけさせることを目指します。

- ② 自ら学ぶ意欲を身につけさせます。

自ら学ぶ意欲を持ち、主体的な学習の仕方を身につけさせるために、学校では基礎的・基本的な内容の指導を徹底するとともに、一人一人の個性や能力を生かし、体験的な学習や問題解決的な学習を工夫するなどして、学ぶことの楽しさや成就感を体得させます。

- ③ 生活指導や進路指導の充実に努めます。

子供たちが生き生きと意欲的に学校生活を送ることができるよう、一人一人に対する理解を深め、保護者の要望を十分把握し生徒の健全な育成を図ります。また、自分の能力や特性をよく理解して、将来どのような生き方をするか、主体的に進路の選択ができるように指導します。

- ④ 健康・安全指導の充実に努めます。

生命を尊び、健康で明るく活力のある生活を送ることができるよう、学校では

教育活動全体を通して、生命の大切さや健康・安全についての理解を深め、自ら進んで健康の保持増進や体力の向上を図る態度を育てます。

(2) 家庭教育では

① 心とからだの健全な発達を

中学生は、心身ともに子供から大人へ向かう変化の大きい時期です。そのため心の葛藤も多くなります。保護者へ反発することもあります。また保護者の援助なしでは自立できない状況にあります。からだの発達に比べ、心の発達が追いつかないことが多く、情緒が不安定になることもあります。また異性に対する関心も高まってきます。注意深く見守りながら健全な方向へ導くとともに、親子の絆を確かめ合い、思春期の子供を信頼して、見守っていただけますようお願いいたします。

② 望ましい友人関係を

子供にとって友達は、大きな支えです。悩みや心配ごとにも第一の相談相手は友達であり、保護者に話せないことを友達に話して、安心したり、勇気づけられたりしています。親子で友達のことを話す機会を持つようにし、保護者同士がよく連絡し合い、我が子がどんな友達と付き合っているかをよく知るようにしてください。

③ 基本的な生活習慣を

基本的な生活習慣は、学校の指導だけでは身につけません。その大部分は家庭生活の中で身につけていくものです。年齢を重ねるに従い自主的に行動できるようになってきます。健康な生活の基本は定刻に起き、定刻に寝る、三食きちんと摂るなど、生活のリズムを保つことです。きちんとした生活習慣を身につけさせるようお願いいたします。

④ 家族の一員としての役割を

子供を大切にするとはい、子供の人格を一人の人間とし尊重することです。そのために大切なのは家族の一員としての役割をもたせることです。家庭は最も小さな集団です。「自分が家族の役に立っている」と感じることで、自己有用感となり、主体性や他者への思いやり、コミュニケーション力を育む一歩になります。

2. 学校のきまりについて

集団や社会の中で生活するには、一人一人がルールを守って行動するとともに、場に応じた望ましい行動を選択するなどの規範意識を身につけることが必要です。

学校では、時間のけじめをつける・あいさつをする・身だしなみを整えるなど、子供たちが将来、社会の中で生きていく上で必要な社会的ルールや考え方、望ましい行動の仕方を身につけられるように規範意識の育成に取り組んでまいります。

1 学校の紹介

(1) 学校の概要

柏の葉中学校は、柏市北部中央地区区画整理事業に伴う人口増加に対応するために、中学校としては市内で21番目、豊四季中学校以来28年ぶり、小中学校としては、柏の葉小学校以来6年ぶりに平成30年4月に開校しました。

隣接する柏の葉小学校と中学校を連絡橋で結び、児童・生徒・教職員が行き来できます。児童生徒の交流や教職員の交流、施設の共有などにより、中1ギャップの解消が見込まれます。

日照条件の良い南側にグラウンド、北側に校舎群を配置しています。グラウンドは運動しやすい形状で、普通教室棟は採光・通風を確保できる配置です。

地域との共生を考え、正門に学校と地域の交流情報発信空間として、木もれ日スクエアを設けました。敷地周囲に植栽帯を設け、柏の葉小学校から連続した緑豊かな環境を創っています。



(2) 所在地

〒277-0872

千葉県柏市十余二337-93中央405街区1

電話番号 (04) 7136-7820

FAX (04) 7136-0802

(3) 令和7年度の予定生徒数・学級数

令和7年1月現在

学年	男子	女子	合計	学級数
1年	72	72	144	4または5
2年	69	63	132	4
3年	52	63	115	4
合計	193	198	391	

※ 今後の転出入等の状況により、変わる場合があります。

2 教育課程について

(1) 日課表 50分授業 (令和6年度のものになります。)

	時程	月	火	水	木	金
	7:15～ 8:20	部活動朝練習				
	8:10～ 8:25	一般登校				
	8:25～ 8:30	朝の会				
1校時	8:40～ 9:30	①	⑥	道徳	⑮	⑲
2校時	9:40～10:30	②	⑦	⑪	⑯	⑳
3校時	10:40～11:30	③	⑧	⑫	⑰	㉑
4校時	11:40～12:30	④	⑨	⑬	⑱	㉒
	12:35～13:05	給食				
	13:05～13:20	昼休み				
5校時	13:25～14:15	⑤	⑩	⑭	1年1組, 2組 音美総A	㉓
6校時	14:25～15:15		1年は9教科 2, 3年 総合A		1年3組, 4組 音美総A	総合B
清掃	14:20～14:35 (月・水) 15:20～15:35 (金)					
帰りの会	14:40～14:50 (月・水) 15:20～15:30 (火・木) 15:40～15:50 (金)					
放課後	学活	14:50～15:40 (月・水)				
	部活動	前期と3月: 17:00まで 後期: 16:30まで				

☆表の①～㉓は9教科いずれかの授業が入ります。

(2) 完全下校時刻 (令和6年度のものになります。)

4月 17:00	9月 17:00	1月 16:30
5月 17:00	10月 前期: 17:00 後期: 16:30	2月 16:30
6月 17:00	11月 16:30	3月 17:00
7月 17:00	12月 16:30	

(3) 主な学校行事（令和6年度のものになります。）

1 学 期	2 学 期	3 学 期
<ul style="list-style-type: none"> ・ 始業式 ・ 入学式 ・ 新入生歓迎会 ・ 避難訓練 ・ 家庭確認 ・ 教育相談 ・ 教育課程説明会 ・ 部活動保護者会 ・ 3 年修学旅行 ・ 生徒総会 ・ 2 年林間学校 ・ 前期中間テスト ・ 1 年校外学習 ・ 授業参観, 保護者会 ・ 終業式 ・ 保護者面談（夏休み） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 始業式 ・ 避難訓練 ・ 前期期末テスト ・ 生徒会役員選挙 ・ 柏葉祭スポーツレクの部 ・ 教育相談(3 年三者面談) ・ 後期中間テスト ・ 柏葉祭合唱の部 ・ 授業参観 ・ 保護者会 ・ 終業式 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 始業式 ・ 避難訓練 ・ 1、2 年実力テスト ・ 新入生保護者説明会 ・ 教育相談 ・ 後期期末テスト ・ 3 年生を送る会 ・ 卒業式 ・ 保護者会 ・ 修了式

(4) 授業時数（週・年間）（令和6年度のものになります。）

教科名	第1 学年		第2 学年		第3 学年	
	週時数	年間時数	週時数	年間時数	週時数	年間時数
国 語	4	140	4	140	3	105
社 会	3	105	3	105	4	140
数 学	4	140	3	105	4	140
理 科	3	105	4	140	4	140
音 楽	1.3	45	1	35	1	35
美 術	1.3	45	1	35	1	35
保健体育	3	105	3	105	3	105
技術家庭	2	70	2	70	1	35
英 語	4	140	4	140	4	140
道 徳	1	35	1	35	1	35
学級活動	1	35	1	35	1	35
総合的な学習	1.4	50	2	70	2	70
合 計	29	1015	29	1015	29	1015

3 学校生活について

1. 頭髪

- (1) 学習やスポーツに適した、おしゃれを目的とせず、清潔で自然な髪形にする。
(めやす＝前髪は目にかからない。後ろ髪が肩より長い場合は結ぶ)
- (2) ヘアピン・ゴムは黒、紺、茶系で装飾品の付いていないもの

2. 制服

- (1) 学校指定のブレザー、スカートまたはズボンに白のワイシャツまたはブラウス
- (2) 転入生は前在籍校のものでも構わない。
- (3) ネクタイ、リボンを着用する。
- (4) 5月1日～10月31日の期間は、以下の点も可とする。
 - ・白、黒、紺のポロシャツの着用（ワイシャツ・ブラウスの代わりとして）
 - ・ネクタイ、リボン、ブレザーは着用しなくてもよい。
 - ＊ただし、ブレザー着用時は、ネクタイ、リボンは着用する。
 - ＊（4）以外の期間でも、式典を除く暑い日にはブレザーを着用しなくてもよい。

※登校後は校内服に着替えて生活することを基本とし、登下校および式典・定期試験や行事等の際に制服を着用する。なお、入学式はズボンまたはスカートにブレザーの着用をお願いします。

※令和6年度は、熱中症対策として6月中旬～10月中旬の期間を体操服登下校許可期間にしました。新年度の体操服登下校許可期間につきましては、気温予報を見て判断し、改めてご連絡いたします。

3. 服装

- (1) 校内服 学校指定の体操服・ジャージ (いずれも記名をする)
- (2) 靴 下 黒・紺・グレー・白系のもの（黒タイツ着用可）
- (3) カバン リュックタイプのもので黒・紺等のできるだけ単一色。

＊ロッカーに入る大きさのもので、教科書類、クロームブック、校内服などを持ち運ぶことを考えると30L前後のものが適している。なお、教科書類は学校に置いて（いわゆる置き勉）も構いません。

【参考】 柏の葉小 ロッカーサイズ 幅 30cm×高さ 39cm×奥行 47cm

柏の葉中 幅 46cm×高さ 40cm×奥行 43cm

- (4) 上履き 指定された学年色で学校指定のもの

メーカー：Bonny 来年度入学者は赤色

- (5) 靴 運動靴又は革靴 ＊色の指定はありません。
- (6) ベルト ズボン着用の際はベルト（黒・紺・茶系）を着ける。
- (7) 防寒着 登下校時、防寒着としてコート類（Pコート・ダウンコート等）の着用可。
(蛍光色や彩度の高い色は不可)
学校生活全般、防寒着としてセーター、ベスト、カーディガン等の着用可。
手袋、マフラー、ネックウォーマー等の使用可。
校内でウインドブレーカー上着用可、授業中のひざ掛け使用可。
- (8) その他 化粧、マニキュア、カラーコンタクトに類するものは不可。

4. 持ち物

- (1) 現金、携帯電話、貴重品、装飾品等の学習に不必要な物は許可なく持ってこない。
- (2) 水筒、ペットボトルの持ち込み可。中身は水・お湯・お茶・スポーツドリンクとし、ペットボトルには記名またはカバーをして必ず持ち帰る。
- (3) 制汗シート、日焼け止め、リップクリーム（無色）、ハンドクリームはできるだけ無香料で、使用の際は場所に配慮して使用する。
- (4) カイロを持ってきた際は、学校では捨てずに持ち帰る。
- (5) ハサミ以外の危険物等の持ち込み禁止。
- (6) 試験の際に限り、アナログ腕時計の持ち込み可。
- (7) 教科の学習で使用するノートやファイル、辞典などは事前に準備する必要はありません。教科担任から初回の授業、または入学後に指示がありますので、その後準備をお願いします。

5. 登下校

- (1) 登下校は通学路を通り、正門を使用する。
- (2) 昇降口は7時15分に開け、朝、部活動が無い日は、8時10分に開ける。
- (3) 8時25分までに校内服に着替えて、カバンをロッカーに入れて着席する。チャイムが鳴った時点でできていない場合は「遅刻」扱いとなる。
- (4) 完全下校時間は、日没を考慮し設定する。最長でも、17時00分完全下校とする。
- (5) 登校後の再登校は禁止とする。
- (6) 再登校や祝日休日に学校に来る際は校内服または制服を着用し、自転車の使用は認めない。

6. 校内生活全般

- (1) 周りの人に迷惑のかかるようなことはしない。マナーを守って生活する。
- (2) 他のクラスや危険な場所への出入りはしない。
- (3) 机やロッカーの中の整理整頓に努める。
- (4) 授業開始2分前の着席を心掛ける。
- (5) 故意又はふざけて校内の設備、用具等を損壊した場合は、弁償となる場合がある。

7. 記名のお願い

制服や校内服の紛失や落とし物が多く、記名がされていないケースがほとんどです。以下のものには必ず名前を書くようにお願いいたします。

記名が必要なもの	記名場所	記名が必要なもの	記名場所
制服ブレザー	内側のタグ	上履き	タン（ベロ）の記名欄
制服ズボン		水筒	書いてあればどこでも構いません。
ネクタイ・リボン		傘	
ワイシャツ			
ポロシャツ（市販）			
ハーフパンツ			
体操服	名札記名欄		

8. その他

柏の葉中学校生活の約束、冬季制服着こなし Q&A、制服着こなし早わかり表などの見やすくまとめたものを学校ホームページにアップしていますので、以下のリンクをご参照ください。



9. 学校指定品の取扱店について

※教育委員会では特に指定はしていません。販売先（店）の例を挙げておきます。(50音順)

販売店名	住所	電話番号
ケイホクロイヤル	西原 6-2-43	7154-7471
スクールショップタケヤ	花野井 350-3	7131-5650
寺島商店	柏 2丁目 5番 8号 柏セントラルビル 2F	7163-8133
東京堂	中央 1丁目 2-27	7167-2723
平和堂	柏 3丁目 6-27	7167-2220

10. 制服と校内服について

制 服	
男子	女子
品物	品物
ブレザー	ブレザー
ズボン	スカート
ネクタイ	ネクタイ
ワイシャツ 長袖	リボン
ワイシャツ 半袖	ズボン
	ワイシャツ 長袖
	ワイシャツ 半袖

校 内 服	
男女共通	
品物	品物
ジャージ上	ハーフパンツ
ジャージ下	上履き
体操服（名札付き）	

令和7年度より「柏市標準制服」を段階的に導入していきます。本校は開校より、SDGsや多様性への配慮、寒暖対応や衛生面といった機能性等を考慮された制服となっていますが、追加する選択肢の一つとして、柏市標準制服（ブレザータイプ）を取り入れていきます。詳しくは柏市のHPをご確認ください。

11. 部活動について（※令和6年度）

部活動については、生徒の希望や教職員の配置、施設の状況などを総合的に判断して、次の8つの部活を開設し活動しています。

- | | | | |
|-------------|---------------|---------|---------|
| ・ 陸上競技部 | ・ 男女バスケットボール部 | ・ 男女卓球部 | ・ サッカー部 |
| ・ 女子バドミントン部 | ・ 吹奏楽部 | ・ 美術部 | ・ 科学部 |

〈入学後の正式入部までの流れ〉

○新入生歓迎会で部活動の内容について説明

↓

○部活動見学

↓

○仮入部

↓

○正式入部・部活動発足式（令和7年は4月後半）

※令和5年9月より、土曜日・日曜日が、今までの部活動から地域移行の活動に移行しました。美術部、科学部以外の部活動が現在地域移行となり、土日どちらか3時間程度の活動を行っています。

詳しくは、KSCA 一般社団法人 柏スポーツ文化推進協会のホームページをご覧ください。

<https://kashiwa-sca.jp>

4 入学式について

(1) 入学式

日時 令和7年4月10日(木)

場所 柏市立柏の葉中学校 (体育館)

時程 12:50 ~

新入生学級発表掲示

12:50 ~ 13:15 新入生受付 (生徒昇降口)

13:20 新入生教室着席完了

13:00 ~ 13:45 保護者受付 (体育館)

※入学通知書を受付でお渡しください。

14:00 ~ 14:45 入学式

15:00 ~ 15:25 学級活動 (生徒)

15:40

学級写真撮影

撮影が終わったクラスから下校

服装 制服 (冬の制服 ネクタイ・リボンどちらでも可 ブレザー着用)
【校内服 (ジャージ等) は必要ありません。】

(2) お子さんの持ち物

上履き (中学校用)、筆記用具、鞆

その他

- ・保護者駐車場はありませんので、車での来校はご遠慮願います。
(但し、健康上の理由などで必要な方は、ご相談ください。)
- ・自転車で来校の場合は、駐輪場(テニスコート内)に停めてください。
- ・保護者の皆様は、13:45までに体育館に入り、着席してください。
- ・保護者の皆様も上履き、スリッパ等、靴を入れる袋をご持参ください。
 - ・学級活動終了後、学級ごとに写真撮影(生徒・教職員)を行います。
(晴天時は中庭、雨天時は体育館)
- ・欠席の場合は、電話連絡をお願いします。(7136-7820)

5 入学準備について

(1) 入学前に準備するもの

- ◎本資料 P5～7にある制服・ジャージ・上履きなど指定の物。
- ◎リュックタイプのカバン等、本資料 P5～7 参照。
- ◎ネームペン、雑巾 2 枚（入学式翌日に行われる教科書配付時、清掃時に使用。）
- ◎キャリアパスポート（小学校から引き続き使用。無い場合は、入学後、相談。）
- ◎マスク（給食当番が回ってきた際に、使用します。入学式翌日から給食です。）

(2) 入学後、説明を受けてから揃えた方がよいもの

- ノート（教科によって、B5 サイズ・A4 サイズ・4 線ノートなど違います。）
- 英和辞書（基本的には、説明後に準備していただいて問題ありませんが、事情により事前に準備が必要な家庭のために、中学生向け辞書の例を以下に挙げます。また、辞書は兄弟のお下がりなどでも問題ありません。
例：ニューホライズン英和辞典、初級クラウン英和辞典、ジュニア・アンカー英和辞典）
- 部活動用具

(3) 中学校で貸し出すもの

- ◎Chromebook（小学校と同等のもの）
- 国語で使用する辞典（授業で使う際、学校にあるものを使用します。任意で家庭のものを活用することもできます。）
- 給食当番白衣（当番が回ってきた際に、利用します。1 週間利用したら、持ち帰り、洗濯をお願いいたします。）

(4) 小学校からのもので残しておいて欲しいもの

- ソプラノリコーダー（中学校でアルトリコーダー購入の案内を出しますが、音楽の授業で使うことがあります。）
- 保護者用ストラップ付き名札（無い場合は、購入をお願いします。色の指定なし。）
- 色鉛筆、のり・はさみなどの学用品（オリエンテーション中に使います。）

※中学校では、小学校に比べて、友達と同じ物を使う機会が大変増えます。お手数をおかけしますが、自分の持ち物には**必ず記名**をお願いいたします。

6 校納金・集金について

本校の教材費その他諸費用は、ゆうちょ銀行の自動引き落としによる納入となります。

(1) 手続き方法

『自動払込利用申込書』へ記入, 押印してゆうちょ銀行へ提出してください。

2月28日(金)までに手続きをお願いします。

受け取った【お客様控】は卒業までご家庭で保管してください。
(手続き完了したことを柏の葉中学校へ連絡する必要はありません。)

《よくあるお問い合わせ》

①柏の葉小で口座登録・引き落としされている方も、柏の葉中で新たに口座登録が必要です。

(小学校の口座データを中学校に自動で引き継ぐことができません)

②柏の葉中に兄弟が在籍していて同じ口座を利用する場合も「自動払込利用申込書」をゆうちょ銀行へ提出してください。

③双子等で同じ口座を使用する場合も「自動払込利用申込書」は生徒1名につき1枚提出をお願いします。

④ゆうちょ銀行に口座をお持ちでない場合は口座開設が必要です。

⑤引き落とし口座名義は、保護者・生徒・その他どなたでも大丈夫です。

⑥日本中どここのゆうちょ銀行(郵便局)でも手続きができます。

(2) 自動引き落としについて

①引き落とし日

毎月5日(金融機関休業日の場合は翌営業日)

残高不足等により引き落としができなかった場合は15日に再引き落とし

②引き落とし月

令和7年度の引き落とし月・引き落とし金額等については、入学後に改めてお知らせします。

③手数料

口座引き落とし1回につき、10円の手数料がかかります。ご了承ください。

④引き落としができなかった場合

5日と15日の2回とも引き落としができなかった場合は、現金を学校へお持ちいただくか、または学校口座へ振り込みをお願いします。

(3) 年間の集金額について

[参考]令和6年度の1学年集金実施額

	集金金額	給食費	諸費	生徒会費	教材費
5月	12,970	10,560	910	1,500	
6月	11,280	5,280			6,000
7月	11,280	5,280			6,000
9月	11,192	5,280			5,912
10月	5,280	5,280			
11月	5,280	5,280			
12月	5,280	5,280			
1月	5,280	5,280			
2月	11,880	11,880			
合計	79,722	59,400	910	1,500	17,912

令和7年度の集金金額については、4月に配布します集金計画をご覧ください。

なお、令和7年4月から給食費の集金が公会計化となり、学校での集金は行いません。手続き等につきましては入学後に改めてお知らせいたします。

(4) 林間学校・修学旅行費用について

自動引き落としによる旅行積立を行いませんので、旅行会社へ直接振り込みとなります。詳しくは入学後に学年職員から説明があります。

[参考]令和6年度の費用（2年林間学校 約48,000円、3年修学旅行 約63,000円）

(5) 就学援助について

柏市では、経済的に就学が困難な場合に給食費や学用品費・修学旅行費等を補助する制度があります。申し込み方法等については入学式に配付予定です。

就学援助が認定された場合、日本スポーツ振興センター災害共済掛金(460円)は免除となりますが、認定通知が届くまでは通常のコレクション額を集金させていただきます。認定後に集金済の給食費等を返金いたします。

ご不明な点がございましたら事務室までお問合せください。

柏の葉中学校 事務室（飯島・渡辺） TEL：04-7136-7820

必ず2月中に手続きをお願いいたします。
(日本中どこの郵便局でも手続きできます)

通帳の名義はどなたでも大丈夫です。(保護者・生徒本人・祖父母など)

- 複写用紙のため、ボールペンで強く記入してください。
- 切り離さずに、ゆうちょ銀行(郵便局)にご持参ください。
- ★ 手続き後、受け取った[お客さま控え]は卒業まで保管してください。

自動払込利用申込書の用紙は、郵便局にも置いてありますので、書き損じ・紛失等の場合は郵便局で受け取ってご記入ください。

通帳に記載されている住所を記入

郵便番号 (000-0000) 柏市若柴000-△△ 柏の葉キャンパス△△ 街区0-00

おところ

フリガナ カシワバ マリコ

おなまえ **柏葉 麻利子**

「フリガナ」を忘れずに!

日中ご連絡先電話番号 携帯 会社 自宅 090-1234-5678

記号番号 【番号は右詰めで記入】 0001234

△ 通帳に記載のある方のみご記入ください。

▼お申込みの日から払込みが開始される日までの期間を1か月以上あけてご記入ください。▼払込日は収納加

加入者名 柏市立柏の葉中学校

口座番号 10560-83367761

払込金の種別

<input type="checkbox"/> 電気料金 20	<input type="checkbox"/> 住宅使用料 25	<input type="checkbox"/> 授業料等 29
<input type="checkbox"/> ガス料金 21	<input type="checkbox"/> 公庫償還金 26	<input type="checkbox"/> 購読料 31
<input type="checkbox"/> 水道料金 22	<input type="checkbox"/> 育英会返還金 27	<input type="checkbox"/> 年金保険 32
<input type="checkbox"/> 電話料金 23	<input type="checkbox"/> 各種保険料 28	<input type="checkbox"/> 会費 33

☒ 校納金 30

払込開始月 2025年 5月から(※) **払込日** 毎月 5 日 (再払込日 15 日) 土・日・祝日の場合は翌営業日

※払込開始月のご指定がない場合は、空欄のままご提出ください。

▼「ご契約者欄」はお申込人とご契約者の「おところ・おなまえ」が異なる場合にご記入ください。

ご契約者

郵便番号 ()

おところ

フリガナ

おなまえ

日中ご連絡先電話番号 携帯 会社 自宅

[生徒名]と[フリガナ]を必ず記入

ふりがな かしわば あい

生徒名 柏葉 愛 (新3年 柏葉 貴也)

R7年度に柏の葉中に兄弟が在籍する場合は生徒名の横にカッコ書きで兄弟の新学年と氏名を記入してください

中学生の健康について

柏の葉中学校 保健室

小学校生活もあとわずかです。中学校入学を控えて、お子様も、期待や不安を抱えて日々を過ごしているかと思います。

中学生は一生の中でも、体と心が大きく成長する時期です。ホルモンの活動も活発になり、二次性徴の発現や体調を崩しやすくなるなど、不安定な時期でもあります。

中学校生活を健康に送るために、下記の点にご協力をお願いいたします。



柏の葉中マスコットキャラクター
はっぴい と わっぴい

1. 規則正しい生活のリズムをつくりましょう。

(1) 睡眠は大切なメンテナンスの時間です。

睡眠中に多く分泌される成長ホルモンは、筋肉、骨、内臓、皮膚などの体のダメージを修復し、疲労回復に導きます。また、睡眠中に脳の中では記憶の整理や定着を行います。



睡眠時間が少ないと・・・

成長の遅れ・注意や集中力の低下・意欲の低下・不安や抑うつ傾向が強まる・イライラする・記憶力の減退・眠気・疲れやすい など、体や心に様々な影響があります。

- ・中学生に必要な睡眠時間は8～10時間と言われています。
- ・質の良い睡眠のためには、睡眠の長さだけでなく、規則性も大事です。平日と休日の睡眠時帯の差は2時間以内にとどめるようにしましょう。

(2) 栄養のバランスがとれた食事が、成長期には必要です。

- ・**朝食**は必ずとりましょう、主食だけでなく、**おかず**もしっかり食べるようにしましょう。



☆3つを意識した食生活を心がけましょう

(3) 朝の健康観察をお願いします。

発熱していないか、食欲の有無、体調など、1日元気に学校で過ごせるかどうかの確認をお願いします。いつもと様子が違う・・・など、お子さんの小さな変化に気づくきっかけにもなると思います。

2. 入学前に、病気の治療は済ませておきましょう。

小学校の健診で治療勧告をされたものは、入学式前に治療をすませておきましょう。

むし歯の治療が終わっていない、黒板の文字が見えにくいなどの症状がある場合は、入学前の受診をお勧めします。



3. 食物アレルギーについて

- ・食物アレルギーで給食の配慮が必要な場合には、「学校生活管理指導表」の提出が必要です。
- ・柏市内の小学校に在学中の方は、小学校へ提出となっています。柏市内の小学校以外からの入学で、食物アレルギーがある方は入学前に中学校までお知らせください。

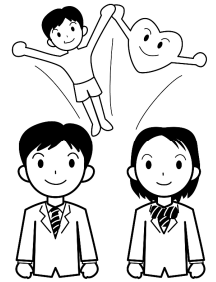
4. 緊急時の連絡先について

緊急の体調不良やケガなどが起きた際に、すぐに保護者の方に連絡が取れるようにご協力をお願いします。変更があるときは早めに学校にご連絡ください。また、お子様にも伝えておいていただくとありがたいです。

5. 暖かい見守りをお願いします

- ・思春期について

子どもから大人へと成長する過渡期です。新しい自分を作っていく時期のため、大人になることへの自覚と不安、自立と依存の間で大きく揺れ動きます。



- * 自分の体の急速な変化にとまどい、個人差に不安や悩みを抱きやすくなる。
- * 知識が発達し、社会的関心も高まり、外界に向けられていた興味や関心が自分の内面にも向けられるようになり、自我が目覚める。
- * 周囲の仲間や大人と自分を比較し、望ましい、望ましくないという意味づけ、価値づけをするようになり、劣等感や自己嫌悪感を抱きやすくなる。
- * 親から離れ、自分の判断と責任において行動しようとする。親や教師など大人の干渉や指導に反抗や、自己主張をしようとする傾向が現れる。一方で親から離れる不安もある。
- * 生活場面や行動範囲が拡大し、友人を選んだり、仲間と一緒にいようとする意識が強くなったりする。また特定の異性との交際を求める。

- ・何でも話し合える家庭の雰囲気、日頃から作りましょう

子どもからの信号をいつでもキャッチできるよう、日常の会話を大切にしましょう。心から耳を傾けて話を聴くようにしていると、相手を大切にしている気持ちが伝わります。最後まで話を聴き、子どもの話を受け止める気持ちを持ちながらの会話をお願いします。また、子どもを信じ、見守りながらも、親として認められない、という部分については、理由を伝えるようにしましょう。子供の意見も聞き、ルールなどは一緒に決めると守りやすいと思います。

家庭がほっと安心できる居場所であると、何かあった時に疲れた心を休め、エネルギーを充電し、乗り越えようとする力が湧いてくると思います。

6. みんなで支えていきましょう

気になる変化があった時には、ぜひ学校にもご相談ください。お子さまが体も心も健康に成長できるよう、家庭と学校で協力していきたいと思っています。スクールカウンセラー、学校心理士、スクールソーシャルワーカーに相談することもできます。



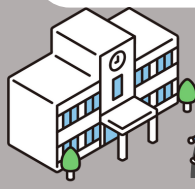
健康面で相談しておきたいこと、気になることがありましたらお知らせください。入学前や電話でも結構です。遠慮なくご相談ください。

“ 柏市における部活動の 地域移行（展開） ”について

「部活動の地域移行（展開）」って、何？

少子化に伴う活動機会の減少と教師の子どもと向き合う時間の確保等を背景に学校だけでは、部活動を支えきれなくなりました。子どもたちの活動環境を持続可能な形で担保するために学校がけではなく、地域と協働することとなりました。

地域と協働することは、子ども、地域、学校に大きなメリットがあります。



学校部活動

- 【指導者】学校の先生（顧問）
- 【活動場所】在籍する中学校
- 【チーム構成】同じ学校の生徒
- 【保険】災害救済給付制度（学校で加入）
- 【効果】

▲団体スポーツでは、部員不足で大会に出場できないこともある

▲生徒がやりたい部活（競技種目）が学校に設置されていない場合がある

地域クラブ



- 【指導者】地域指導員(先生の兼業含む)
- 【活動場所】柏市内の学校及び運動施設
- 【チーム構成】他校を含む地域の生徒
- 【保険】スポーツ安全保険（クラブで加入）
- 【効果】

◎生徒がやりたい部活（競技種目）が学校に設置されていない場合でも、地域クラブでは参加できる

◎学校以外の生徒と練習ができ、専門的な指導も受けられる

▲費用は受益者負担（学校活動とは別）

仕組みは？

中学校の部活動を地域に移行（休日）

	令和4年度まで	令和5年度から
平日	学 校	学 校 これまで同様に学校が担う
休日		地 域 <div> <div>野球クラブ</div> <div>陸上クラブ</div> <div>卓球クラブ</div> <div>吹奏楽クラブ</div> </div> 近隣クラブと連携し、現状の部活動の構成に近い形でクラブを立ち上げる （近隣クラブと連携し、学年別やポジション別に分かれて活動も可）

「部活動のあり方に関するガイドライン」〔中学校版〕【第4版】（令和6年9月施行）

◆限られた大会等のみ、活動することが可能だが、土日は原則、活動を行わないこととしている。

関連リンク

【KSCA（運営団体）】



生徒登録、指導員登録、活動スケジュール、問い合わせ等

【地域クラブNet】



部活動の地域移行に関すること

【柏市の部活動…『クラブ化』するとどう変わる？】



柏市版の動画説明

地域指導者

- ・登録
- ・研修参加
- ・謝金支払い

【謝金詳細】
指導員 1,600円/時
補助員 3,000円/回
※兼業教員は指導員

地域クラブ運営団体

一般社団法人 柏スポーツ文化推進協会（KSCA）
〈全体の統括・危機対応〉

集金・指導報酬の支払

人材募集、研修

相談窓口

イベント企画

各種団体

〈参加者への指導〉

困窮世帯については市が参加費を補助

参加希望生徒

- ・登録
- ・参加費

【参加費内訳】
年 5,000円
(保険、備品、システム管理)
月 2,000円
(謝金、消耗品)
※受益者負担

障害のある子どもも、ない子どもも共に学ぶ仕組み

インクルーシブ教育システム

の構築に向けて



障害者差別解消法（障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律）が平成28年4月1日より施行になり、障害のある人もない人も互いを尊重し、安心して暮らせる社会づくりが始まっています。一人一人の必要性を考えて、**合理的配慮**（裏面参照）を行うことが法的に義務づけられ、小中学校もその対象となっています。学校教育の場においては、これまで必要に応じた配慮を行ってきましたが、今後もすべての子どもにとって学びやすい環境づくりに努めて参ります。

【インクルーシブ教育システム】

用語解説

障害のある人も積極的に社会参加・貢献できる社会を作るため、障害のある子どももない子どもも共に学ぶことを推進するための仕組み

【合理的配慮】

障害のある子どもが他の子どもと平等に「教育を受ける権利」を享有・行使することを確保するために、学校の設置者及び学校が必要かつ適当な変更・調整を行うことであり、障害のある子どもに対し、その状況に応じて、学校教育を受ける場合に個別に必要とされるものであり、学校の設置者及び学校に対して体制面、財政面において均衡を失した又は過度の負担を課さないもの（文部科学省引用）

◆◆ 合理的配慮の申し出の仕方 ◆◆

配慮の申し出

本人と保護者が必要な支援について相談し、学校に申し出ます。

合意形成に向けた、本人・保護者・学校等による話し合い

本人・保護者・学校等で、必要な配慮や可能な支援について話し合い、決定します。
意見の一致を図ることができるよう十分に話し合うことが大切です。

必要に応じて教育委員会も加わります

個別の教育支援計画・個別の指導計画の作成

決定した目標や配慮・支援等を個別の教育支援計画に明記します。

※「個別の教育支援計画」とは、関係機関が連携して支援をするための長期計画書です。

「個別の指導計画」とは、支援計画に基づき、指導をするための短期計画書です。

合理的配慮・支援の実行

実際の学校生活の中で、決定した配慮・支援を行います。

定期的な評価と本人・保護者への進捗の報告

本人の状態や環境に合わせ、提供した配慮や支援について、本人・保護者・学校で評価を行います。

柔軟な見直し

適切な時期に見直すことが重要です。

次に合理的配慮の例を示しましたので、必要な場合は、お子さんと一緒に学校へご相談ください。

◆◆ 合理的配慮の例 ◆◆

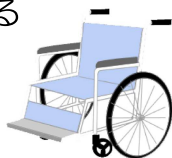
視覚に困難さがある場合は・・・

- ・ 座席を前にする
- ・ 拡大教科書やデジタル教科書を利用する
- ・ プリントやテスト用紙を拡大する
- ・ 弱視レンズや書見台を使用する
- ・ タブレットを活用する



肢体に困難さがある場合は・・・

- ・ 車椅子や階段昇降機を利用する
- ・ 移動や日常生活を介助する
- ・ 体育の学習内容を変更(調整)する
- ・ 段差を解消する



集団生活に困難さがある場合は・・・

- ・ 座席を配慮する
- ・ 刺激の少ない部屋を利用する



「合理的配慮」は、その子どもにとってはなくてはならない支援です。例えば、見えにくい状態にあるものを、眼鏡をかけることにより、他の人と同じ「見える」状態にすることと同じことです。配慮は一人一人異なります。まずは学校へご相談ください。

読字・書字等学習に困難さがある場合は・・・

- ・ 漢字にルビをふる(配付資料や試験問題等)
- ・ 文章を読み上げる(板書や試験問題等)
- ・ 書く量を減らす
- ・ タブレットや電子辞書を利用する



聴覚に困難さがある場合は・・・

- ・ 座席を前にする
- ・ 簡単な手話やメモを使う
- ・ 口形をはっきりさせて会話する
- ・ デジタル補聴システムを利用する



柏市では、導尿、喀痰吸引、経鼻経管栄養等、柏市立小中学校における「医療的ケア」に関する体制整備を実施しています。「医療的ケア」に関しては、柏市教育委員会児童生徒課(下記)まで、お問い合わせください。

特別支援教育就学奨励費について

「特別支援学校への就学奨励に関する法律」に基づき、小・中学校の特別支援学級に在籍する児童生徒に係る教育費の一部を援助する制度があります。通常の学級に在籍する児童生徒で、障害の程度が学校教育法22条の3に該当するお子さんについても対象となります。詳しくは、柏市教育委員会学校教育課にお問い合わせください。

学校教育課 担当まで 電話 04-7191-7367

特別支援教育(柏市立小中学校における合理的配慮、医療的ケア等を含む)に関する問い合わせは、

児童生徒課 担当まで 電話 04-7191-7210

保護者のみなさまへ

学校給食について大切なお知らせです

【発行・連絡先】 柏市教育委員会 学校給食課

Tel04-7191-7376

■ 学校給食費の集金方法が変わります。

令和7年4月から、学校給食費は学校に代わり**柏市が集金**します。

■ 口座振替登録のお願い

学校給食費を納入するための口座の登録が必要です。

※教材費などの校納金は引き続き各学校で集金等します。



■ 口座振替登録の手続きについて

- ①手続きはWEBで行えます。(銀行に行く必要はありません)
- ②別添「学校給食費に関する手続きについて(お願い)」に記載している URL
又は二次元バーコードから【入力フォーム】へアクセスしてください。
- ③【入力フォーム】に「給食ID」や児童生徒などの情報を入力し、送信ボタンを押してください。
※「給食ID」は別添「学校給食費に関する手続きについて(お願い)」の右上に記載しています。
- ④【口座登録画面】に移りますので、口座情報を入力してください。
 - ・URL または二次元バーコードによる手続きができない場合は、紙による手続きをご案内しますので、学校までお申し出ください。
 - ・お子様お一人ごとに①～④の手続きが必要です。

■ 給食費に関するお知らせ

- ・給食費の集金回数が9回(7月～3月)になります。
- ・徴収額・納期限の詳細は5月上旬頃にお知らせします。
- ・給食情報の管理や学校給食費の集金は、「株式会社フューチャーイン」が行います。

手続き期限
令和7年2月28日(金)まで





Q. 校納金(教材費等)と同じ口座を登録してもよいですか？

A. 大丈夫です。

Q. 現在、小学校6年生です。令和7年4月に柏市立中学校に進学する場合、手続きは必要ですか？

A. 手続きが必要です。進級に伴う情報は、柏市教育委員会が更新します。

Q. 今までと同じ口座から振替を希望する場合、あらためて口座を登録する必要がありますか？

A. 集金者が学校長から柏市長に変わるため、あらためて口座を登録していただく必要があります。

Q. 振替手数料はかかりますか？

A. 振替手数料は柏市が負担します。保護者様のご負担はありません。

Q. 口座登録ができる金融機関はどこですか？

A. ゆうちょ銀行、千葉銀行をはじめ、全国のほとんどの金融機関が登録できます。

Q. アレルギー等で給食を食べていない場合も、手続きは必要ですか？

A. 学校給食に対する支援を行う場合に利用するため、手続きが必要です。

Q. 要保護、準要保護等の対象の場合、手続きは必要ですか？

A. 手続きが必要です。

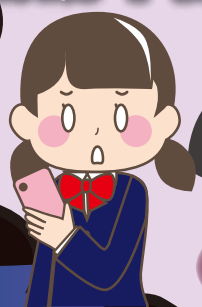
Q. 口座振替ができなかった場合、どうなりますか？

A. 残高不足等により口座振替ができなかったときは、請求月の翌月にコンビニ払い用納付書を送付しますので、その納付書でお支払いただきます。

知らなかったでは すまない!!

~SNSに潜む危険~

誹謗中傷



侮辱罪、名誉棄損
問題行動

自撮り
被害



脅迫、性犯罪

個人情報流出

知らない人からの
アプローチ



ストーカー、誘拐



SNSアカウント
プロフィール

犯罪行為
への加担



闇バイト、高額報酬、
現金配布

千葉県



千葉県マスコットキャラクター
チーパくん

インターネットの利用に関する家庭内でのルールづくりを！

近年、スマートフォンや携帯電話が普及し、青少年がインターネットやSNSを利用する機会が増えた一方、正しい知識や使い方を知らないために、これらに起因するトラブルや事件に巻き込まれる可能性が高まっています。トラブルや事件に遭わないために、家庭内でのルールづくりやフィルタリング機能やペアレンタルコントロール機能についても確認しておきましょう。

家庭内でのルール例

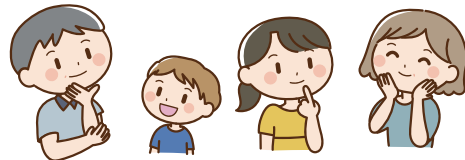
- 何かあったらすぐに相談する
- 知らない人とのやり取りは避ける
- 闇バイトや違法薬物の売買には加担しないこと
- ゲーム課金の上限額
- SNSに個人情報や誹謗中傷にあたる内容は書き込まないこと

フィルタリング機能

- 有害な情報を含むサイトの閲覧を制限することができるサービスです。

ペアレンタルコントロール機能

- 保護者が子供のスマートフォンの使用時間等を管理することができます。



インターネット・SNSに起因するトラブルや事件の具体例

誹謗中傷（ネット上に他人の悪口や根拠のないデマを書き込むこと）

匿名であっても情報が開示され、侮辱罪や名誉棄損で訴えられる場合があります。相手の心や将来を傷つける行為は絶対にやってはいけません。

知らない人からのアプローチ（ネット上で知り合った人から実際に会おうと誘われること）

SNSのやり取りを発端としたストーカー、誘拐または殺人等の犯罪事件に子供が巻き込まれるケースが後を立ちません。ネット上で知り合った人と実際に会うことは避けましょう。

個人情報流出（SNS上に学校のこと、友達との写真等を安易に投稿してしまうこと）

SNSアカウントのプロフィールなど断片的な情報から個人を特定され、犯罪被害に遭う可能性があります。一度拡散された情報は完全に消せないことを認識するとともに投稿する際には細心の注意を払いましょう。また、最近では位置情報共有サービスを使った犯罪被害が発生しています。必要以上に位置情報を他人に教えるのは止めましょう。

自撮り撮り被害（ネット上で知り合った人に騙されて自分の裸の画像等を送ってしまうこと）

青少年に裸の画像等の提供を求めることは条例で禁止されています。ネット上で知り合った人から裸の画像等の提供を求められた場合、脅迫や性犯罪に巻き込まれる可能性があるため絶対に断り、ただちに警察や周りの大人に相談しましょう。また、交際相手であっても写真の流出の可能性があるため軽々しく送らないようにしましょう。

犯罪行為への加担（高額な報酬を騙り電話de詐欺等の犯罪行為に加担させること）

SNS上で「荷物の受領」等簡単な仕事内容で高額報酬を謳う手口や、「当選金」「現金配布」等を謳い受領用として銀行口座の番号を申告させる手口が急増しています。闇バイト等と言われているもので、全て電話de詐欺等の犯罪行為に直結する危険な行為です。荷物の受領等は「被害金の受け取り」をさせられ、口座番号は「被害金の送金用口座」として悪用されます。その結果、知らないうちに「犯罪者」となって逮捕されることにもなります。「簡単で楽にお金が稼げる話」は存在しませんので、SNS上の甘言は絶対に信用しないようにしましょう。

●保護者のみなさまへ●（保護者がおさえておきたい4つの大切なポイント）

出典：こども家庭庁 (https://www.cfa.go.jp/assets/contents/node/basic_page/field_ref_resources/ba126c23-cb09-4595-9216-00a8bce63a30/10ef37ad/20231013_policies_youth-kankyou_leaflet_leaf0401-all.pdf)（参照 令和5年12月14日）



相 談 窓 口

千葉県子ども・若者総合相談センター「ライトハウスちば」

（どこに相談したらよいかわからない時、最初に相談できる窓口）
火～日10:00～17:00（定休：年末年始、月曜（祝日の場合は翌火曜休））

TEL.043-420-8066

千葉県警察少年センター（ヤング・テレホン）

（20歳未満の方からの家族や友人関係等に関する悩み相談、保護者等からの20歳未満の方の非行、犯罪被害、交友関係などに関する相談）
月～金 9:00～17:00（休祝日・年末年始を除く）

TEL.0120-783-497

子どもと親のサポートセンター

（学校生活に関すること、心や身体のこと、その他進路や心配事に関する相談）

TEL.0120-415-446 24時間

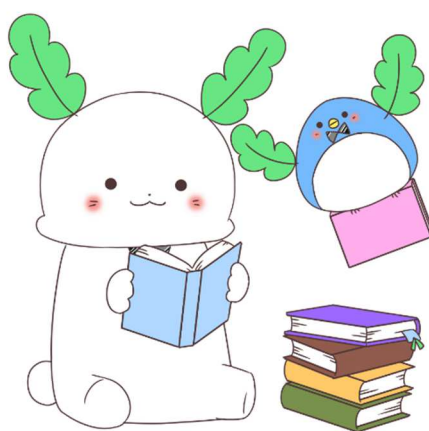
チラシの問い合わせ先

千葉県環境生活部県民生活課

TEL.043-223-2291

TEL.043-223-2330





柏の葉中マスコットキャラクター
はっぴい わっぴい